

発 言 者	議 事
議 長	〔 1 月 2 6 日 〕
議 長	皆さん、おはようございます。
議 長	ただいまの出席議員数は9名であり、定足数に達しておりますので、平成30年第1回厚沢部町議会臨時会を開会します。（10：00）
議 長	これより本日の会議を開きます。
議 長	日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
議 長	会議録署名議員は会議規則第118条の規定により、1番 中山俊勝議員、10番 佐々木宏議員の2名を指名します。
議 長	日程第2 諸般の報告、日程第3 一般行政報告については、別紙印刷して差し上げておりますので、朗読及び説明を省略します。
議 長	日程第4 会期の決定について、議題とします。
議 長	お諮りします。本臨時会の会期並びに議会運営については、所管の議会運営委員会において協議されておりますので、委員長から報告を求めることにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
議 長	異議なしと認めます。
議 長	委員長の報告を求めます。
議 長	中山委員長
議会運営委員長	議会運営委員会の委員長報告を申し上げます。

<p>議 長 議 長 議 長 議 長 町 長</p>	<p>本日1月26日、議会運営委員会を開催いたしました。本日をもって招集されました平成30年第1回厚沢部町議会臨時会の運営につきましては、議事日程によることとし、会期については、本日1日間とすることに決定しましたので、報告いたします。</p> <p>なお、提出案件の審議については、質問者、答弁者とも簡潔明瞭な質疑、応答を心がけ、円滑な議会運営を行いますよう御協力をお願いし、委員長報告といたします。</p> <p>お諮りします。本臨時会の議会運営については、委員長報告のとおりとし、会期は本日1日間にしたしたいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）</p> <p>異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定しました。</p> <p>提出案件は、補正予算案1件であります。</p> <p>町長から提案理由の説明について、発言を求められておりますので、これを許します。</p> <p>町長</p> <p>平成30年、第1回厚沢部町議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。平成30年を迎え、改めて新年のご挨拶を申し上げます。希望に満ちた輝かしい新春を、議員各位とともにお迎えできましたことを、心からお慶び申し上げます。</p> <p>今年は、町長としての任期3期目の集大成の年であり、町政執行の責任の重さを実感するとともに、私に寄せられた期待と責任に応えられるよう、初心を忘れず、全力で取り組む決意を新たにしているところであります。さて、政府は先ごろ、平成30年度の一般会計総額を97兆7千億円とした予算案を閣議決定したところであります。社会保障費や防衛費とともに過去最大となる予算案であります。</p>
--	--

また、平成31年の発効を目指しているTPPや日欧EPAによる発効後の国内総生産（GDP）が約13兆円押し上げるとの試算を発表しました。このなかで、農林水産物の安い輸入品が増え、国内生産額が、TPPで最大1,500億円、日欧EPAで最大1,100億円減少するとし、国内生産量は農業支援策を講じることで維持されるとしております。総合的なTPP等関連政策大綱では、協定発効による関税削減等に対する農業者の懸念と不安の払しょくと経営安定対策の充実等の措置として、今年度の国内農業対策で3,400億円余りの補正予算案を閣議決定したところであります。本町の農林業への影響も少なからずあるものと予想しており、国の動向を注視しながら、支援策等を十分活用していく考えであります。

12月、1月とここ数年にないほどの積雪で、特に今月11日夜から翌日未明にかけて大雪となり、国道227号中山峠では除雪が追い付かず四時間半に亘り通行止めとなりました。鶉アメダスでは1日降雪量が50センチを記録し、過去最大となり、この影響で、町内のビニールハウス3棟の倒壊被害がありました。気象庁の発表では、ラニーニャ現象が発生しており、冬は寒さが強まり雪が多く、また春は降水量が多く、夏は気温が高いといわれております。近年は、全国的に局地的な自然災害に見舞われておりますが、本町にとりましては、災害に見舞われることなく平穏であってほしいと願っております。

次に、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案1件であります。

議案第1号の平成29年度 厚沢部町一般会計補正予算案につきましては、3,500万円を追加し、予算の総額を40億5,525万4千円とするもので、除雪費の増額であります。以上が本臨時会に提案いたしました議案の概要であります。

	<p>詳細につきましては、関係課長に説明にあたためますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。</p>
議 長	これより議事に入ります。
議 長	日程第5 議案第1号 平成29年度厚沢部町一般会計補正予算、議題とします。
議 長	議案の説明を求めます。
議 長	税務財政課長
税 務 財 政 課 長	議案第1号の平成29年度厚沢部町一般会計補正予算第9号の内容について、説明いたします。（議案内容説明記載省略）
議 長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
議 長	歳入、歳出全般について質疑ありませんか。
議 長	9番 山崎議員
山 崎 議 員	<p>先程、町長の提案理由の中にまず227号線が一時的でありますけれども、通行止めになったと。それと、1日の積雪量が鶉で50センチ、北海道一位、一晩で降ったっていうそういう記録的な年であって、ある意味では異常気象の年かなって、そういう感じを持っているところであります。そういう中で、12月、1月の2カ月でもう7,000万の除排雪の予算措置が不足しまして、特別交付税が3,500万ということで説明を受けました。まず、特別交付税ってというのはどのような根拠でこういう数字っていうのが出てくるのか、一つその辺の説明をお願いしたいと思うし、また、これから2月、3月あるんですがこれで3,500万の補正で、除排雪、まに合うのかっていうその辺の見通し、この2点についてお伺いしたいと思います。</p>

<p>議 長 税 務 財 政 課 長</p>	<p>税務財政課長</p> <p>どのような根拠といいますかですね、特別交付税は災害とかですね、緊急時対応としてですね普通交付税で措置されていないものが個別に出た場合にですね、財政需要として財源不足だろうということで交付されるものであります。それで、除雪費についてはですね、一応、特別交付税12月と3月に交付されるわけですが、まず、1月までの分はですね今年度、29年度で入ってきます。ただ、2月以降ですねかかる分については、翌年度の30年度の特別交付税で参入されるという仕組みになっております。今回の3,500万円っていうのはですね、これまで現在、過去何年間かですね特別交付税の交付額はですね、2億若干超えているのが、2億2,000万とかですね2億1,900万とか。大体、2億を超えているんですけども、予算上は取りあえず固く見て当初は、2億円で見えておりました。それで、これまで計上した額っていうのはですね・・・。</p>
<p>議 長 税 務 財 政 課 長</p>	<p>除雪費。</p> <p>計上分ですよ。当初予算では、1億5,000万円で、その分留保ですね、4,500万くらいあるので、今回、3,500万円を特別交付税から入れてもですね、留保額、4,000万ちょっと残るということでございます。全体の普通交付税含めますとですね、現在でトータルして約2億9,000万くらいの留保額あると現状でございます。</p>
<p>副 町 長</p>	<p>今、説明したとおり、特別交付税は普通交付税に賄われない、特別の理由のものに対応したものでございます。ですから、災害だとか特殊なその地域だけの要因があった時に出るものでございます。中身を見ますと、いわゆるルール分というものと、ルール外の部分があるわけござい</p>

ます。ルール分というのは例えば、鳥獣被害がどれくらいあったかとか、透析患者が何人いるだとかバスの運行ですよね。函館まで走ってるバスの運行代だとか館・稲見地区に走っているバスの運行そういうものはきつとしたルール分で、これだけかかりましたからこれくらいですよね。というルール分でくるんですけども、それ以外の部分っていうのがございまして、我々から言うところ、つかみ、つかみって言うんですけども、大体それが特別交付税うちでいいますと2億前後。三位一体改革でやったときにも2億弱くらいきてたんですよ。そのうちの4割がルール分なんです。どちらかというところつかみって言うのか、漠然としたグレー部分っていうとおかしいですけども、そういうところが6割あるわけでございます。今回、当初でみた予算よりも当然、雪が多いということでその分は特別な要因として、当然、道でも国でも捉えてくれるだろうということで今回、計上した分は全て特別交付税に計上させていただいたと。当初予算で1億5,000万計上して、一度、雨の時に避難所を開設いたしました。あの時の経費が大体、55万くらいかかっておりますので、それも特別交付税で一度計上させていただいて、現在の特別交付税の見込みというのは予算計上額は、1億5,055万円だと。さっきも言ったとおりのみ分がありますので、これで後は4,000万くらいは確実にあるだろうと。今回、3,500万なので当然その範囲内でくる金額なのかなと思っております。このような年、毎年なんですけど1月30日、来週の火曜日には檜山管内こぞって、町長達が道の方にこういう大雪だということで、陳情会ありますのでそれにも大いに期待しているところであります。

議 長  
建設水道課長

建設水道課長

只今の補正予算、3,500万の今後、今日からですね2月、3月の見通しなんですが、今

回、補正予算3,500万だったのは委託料、業者さんへの除排雪の委託料であります。これにつきましては、当初、5,000万委託料を持ってしまして、本日でほぼ4,950万くらい使っております。それでですね1回業者さんが出ますと平均約100万円委託料かかります。ただ1月11、12日みたいなときは1日150万とかかかる時もあるんですが、まず1日平均的に出動すると100万円かかります。それで今月につきましては残り5日くらいあるんですけども3回、それと2月については28日ある内の14回、3月については6回見込みまして23回見込みました。ですので100万かける23で2,300万。それから、除雪していない町道関係いわゆる春明けってやつですね、700万使っております。ここで、トータル3,000万になります。それで今、1月の末から2月にかけて昨日、今日このように降っておりますので、また排雪をしなければならぬと、いうことでちょっと少ないんですけど500万、2月の降りようによってはもうちょっとかかるんですけど、それでトータル3,500万を1月17、18日現在の計算でですね、3,500万っていうことで計上させていただきました。過去10年間のデータですと平均ですと2月は大体1,500万、3月は1,000万っていうことで大体何もない平均であれば、2,500万で済むんですが今年は本当に異常で、排雪とかもかかるだろうということでプラス1,000万多く見込みました。ただ、平成23年の異常気象のときはですね、1月末から2月末の1カ月で4,000万使った年があります。2月から3月で一番多く使ったのが同じ平成23年で1,200万なので2月、3月で5,200万使った年があります。この年は、トータルで9,700万の委託料ですので、今、8,500万で計上していますんで平成23年は特別でした。今現在のところ、このまま2月、3月も降ってもいままでどお

<p>議長 中山議員</p>	<p>り程度であれば、例年どおりであればこの3, 500万で足りると思うんですが、皆様からの排雪とかのご要望にお応えするために、2月どうしても排雪が多くなりますと、多少、3月の議会の時にですね今年度分の補正予算も全くないとは限りませんので、そのときには、気象状況とかも勘案してですね皆様のご理解をいただければと思います、以上です。</p> <p>1番 中山議員</p>
<p>議長 建設水道課長</p>	<p>大変、今年は異常気象ということで現況も5, 000万のうち4, 900万というようのが使われているということで、ございますけども、町長、うずら温泉道路ですけども、あそこに捨て場あるんですけど、その捨て場にダンプが入っている状況の中で、うずら温泉道路が積雪でかなり狭くなっています。その中で、ダンプ同士かわすのも大変ですし、乗用車とダンプがかわすのも危険な状態になっています。町としてあそこの道路、朝一回除雪すると思うんですけど、大変、北風が強い時には簡単に道路が埋まってしまうっていう状況です。そういう中での幅出しいつ頃実施するか、それと大変、日中期間がこのように吹雪があると道路くわってしまいますので、その除雪体制を今後どうふうにして町として確認してやるのか。ということは、町外から温泉客なりがうずら温泉きたり利用する方が、あそこで災害が起きたら大変だなと常々思っていたんですけども、そういう中で道路の状況の把握っていうのは、どういうふうにはいるのか。その辺について、まず一点お聞きしたいと思います。</p> <p>建設水道課長</p> <p>只今の、うずら温泉通りなんですけども確かに今現在、新幹線のダンプの通行だとか、当然、温泉客様の通行だとか、先日、お電話いただいたときには森興業さんであそこ除雪路線なんですけども、</p>

<p>議 町</p>	<p>長 町長</p> <p>うずら温泉通りにつきましては、先程、中山議員からお話しありましたように、町の土捨て場、新幹線の掘削土の土砂を運び込む一時的な堆積でありますけれども、そういうことで町の方が場所を提供していると。従ってあそこの道路っていうのは、どうしても神社のところから入らざるを得ない、橋の強度からいって鶉の神社のところから峠から来て大回りでありますけれども、あの道路を使わざるを得ないという、まあ、佐藤工業の方ではその運搬に関する車の通行量、こういうものを加味しながら、捨て場ももちろんのことですけれども、道路の利用に関する会社の方が責任を持って管理するというふうな協定なっておりますから、その辺で町ばかりではなくて</p>
------------	---

議長  
中山議員

佐藤工業の方が、管理を協定してやってもらうことになっていますから、余程の大きな突発的な吹雪だとか堆積があれば、これは町が自主的な方法でやりますんで、温泉客等に迷惑がかからないような、そして安全に帰するような方法でやっていきたいと思っております。

1番 中山議員

町長、北側だけちょうど今、土捨て場に行くところまではうずら温泉の半分くらいなんですけども、その上がまたすごい吹雪になると北側からの吹雪っていいですか、すごい状況になっていますんで、北側だけでも幅出しするとかなり違うと思うんですよね。そっちの方だけでもある程度定期的に出してくれれば、今行くところとおり箱の中に入ってしまうような状態で、全くホワイトアウトのような状況になってしまうので、我々みたいに高い車であれば大丈夫ですけども、乗用車だったら全く前見えないような状況になってしまいますので、できるだけその辺を確認した中で幅出しをしていただきたいと思います。これはちょっと関係ないかもしれませんが、昨日、上ノ山地区、私のちょうど防雪柵をやっているところの畑の鶏側寄り、偶然かどうか分かりませんが函館バスが2回と大きな事故発生しました。それは、実はですね何年前にあそこまで防雪柵を伸ばしていたんですよ、今、私のとこしか防雪柵やっていませんけども。その先、大石さんの土地なんですけども、そこもやってたんですけども、実はその非常に設置料が安くやらない状況、苦情からいってやらないことになったんですよ。それが多分、開発でもどうしようもなく、あそこわかってんだけどもやれないという状況になっているんですよ。だから町の方からでも、うちの大石さんをお願いしてあそこに道路沿いだけでも同じような防雪柵を組んでもらえれば、ああいう大きな事故2件も起きないと思うんですよ。ですから、昨日あ

<p>議 建 設 水 道 課 議 議 議 議 議 議 議</p>	<p>たりみればほとんど、あそこ前全く見えないっていう状況になったっていうことで、偶然にも大きい事故が2回とありましたんで、やはり町の方からも行って早急に応急措置してもらうか、除雪をきちっとしてもらうか、そういうお願いをすべきでないかと思えますんで、その辺については建設課長、開発の方に行って今後対処してもらうような方向で。実は去年の議会報告会でこの件が出されました、本町の方で。昨日もでるかかなと思って心配していたんですけど、昨日はでなかったんですけども。前の年から、あそこは危険だよねと。そういうことで、行政相談員の替地さんの方に話して、開発の方に要望したんですけども高田議員の話では、あそこは何も問題はないという話なんですけども、せめて防雪柵の設置とガードレールの設置をお願いしたらどうかと思えますんで、その辺、課長何か考えあったら教えて下さい。</p> <p>建設水道課長 わからないところは再度お聞きして、確認したいと思います。</p> <p>ほかに質疑ありませんか。（ありませんの声あり）</p> <p>それでは質疑を終結します。</p> <p>討論に入ります。（ありませんの声あり）</p> <p>討論を終結します。</p> <p>議案第1号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。 （異議なしの声あり）</p> <p>異議なしと認めます。したがって議案第1号 平成29年度厚沢部町一般会計補正予算、原案どおり可決されました。</p>
--	---

議	長 以上で、本臨時会に提出された案件の審議、全部終了しました。 これをもって、会議を閉じたいと思います。 平成30年第1回厚沢部町議会臨時会、閉会します。御苦勞様でした。(10:29)
---	---

上記の会議録は、厚沢部町議会事務局長 合浦博昭、総務係 吉田友耶の2名によって記載したものであるが、その内容に相違ないことを証明するためにここに署名する。

議 長  
署 名 議 員  
署 名 議 員